

平成31年度スポーツ医・科学支援事業
チームサポート募集要項

1 趣 旨

オリンピックメダリスト輩出及び世界大会や全国大会で活躍する選手を育成するため、選手・指導者に対し、医・科学的根拠をもとにした多面的な支援を行い、競技力向上及びベストパフォーマンス発揮に向けてのシステムを構築する。あわせて、選手・指導者の意識改革と資質の向上を図る

2 主 催

公益財団法人山形県スポーツ協会（マルチサポートセンター）

3 期 間

平成31年5月～平成32年2月 ※実施日については「6 日程」参照

4 対象団体

- ・東北大会・全国大会規模の大会において優秀な成績を収めている競技団体。

5 実施団体の決定

- ・別紙、調査用紙兼申込書に記入をし、競技団体が応募する (5月13日 締切厳守)。
- ・厳正なる審査により決定し、通知する。
- ・決定通知は5月末頃に送付予定。

6 日 程

- ・応募時に対象、希望実施内容および希望日程を調査する。
- ・実施団体決定後、各競技団体と詳細な実施内容および実施日程を調整する。
※実施対象外となった競技団体については、実施はありません。

7 サポートする内容

試合において選手がベストパフォーマンスを発揮するために、選手・競技団体に対して、大会（国体、東北総体を除く）、合宿、日常練習 のいずれかにおいて以下の中からひとつのサポートを行う。ただし、大会、合宿への派遣は1回。日常練習への派遣は予算内であれば複数回可能。

① 医学的側面からのサポート

選手に対して理学療法士、トレーナー等を派遣し、選手の障害予防や競技力向上を図り、大会等でのベストコンディショニングのサポートを行う。

② 心理学的側面からのサポート

選手に対してメンタルトレーナー等を派遣し、ベストコンディショニングに向けて心理面の支援を行うとともに、指導者の資質向上と意識高揚を図る。

③ 栄養学的側面からのサポート

活躍が期待される選手に対して、管理栄養士、ニュートリショナルトレーナー等を派遣し、コンディショニングや体づくりをサポートするとともに、指導者の資質向上と意識高揚を図る。

また、派遣する人物は、本事業の趣旨および上記の内容に添う人物（医師、看護師、理学療法士、作業療法士、トレーナー、メンタルトレーナー、栄養士、管理栄養士等）で、以下に該当する者。

- ・ 当該競技団体が推薦をする者。
- ・ 当該競技団体に推薦する適当な者がいない場合には、山形県スポーツ協会により選定された者。

8 補助対象経費および補助交付基準

予算内で、以下の項目について補助をする。

- ・ 交通費： 現地まで、規定により算出された往復の公共交通機関料金
- ・ 宿泊費： 山形県旅費規定による。
- ・ 謝金： 10,000 円 × 日数

- ・ 上記以外の経費については競技団体で負担。
 - ・ 支払方法は精算払い（口座振込）
 - ・ 競技団体は、派遣される者と協議し、事前に提供する予定のサポート内容を確認する計画書および、実施後に内容を確認する報告書を提出する。それらの内容確認後にサポート実施および補助対象経費が支払われる（派遣される者に一時立替が発生する）。
 - ・ 大会日程、期間等が、敗戦、大会主催者側の日程変更等により短縮された場合は、派遣日数も短縮になる。
 - ・ 大会日程、期間等が、天候不順、大会主催者側の日程変更等により延長され、予算の範囲を超えた部分については競技団体の負担になる。
- ※悪天候による順延、派遣される者が体調不良等で派遣されなかった等があった場合には、別途相談。

9 その他

(1) 派遣者の宿泊手配等は、当該競技団体で行う。

(2) 実施決定後、選手の名簿を提出する際に、各学校や各部でスポーツ活動全般に関わる保険や個人ですべての活動に関わる保険に加入しているかの調査を致します。